

令和2年度補正予算(案)の概要

(令和2年5月臨時会 新型コロナウイルス感染症対策関連補正分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	43,431,640	119,740	43,551,380
特別会計	29,356,040	-	29,356,040
公営企業会計	11,534,120	-	11,534,120
特別会計	17,821,920	-	17,821,920
総額	72,787,680	119,740	72,907,420

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第3号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
43,431,640	119,740	43,551,380

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	2,240	[総務費]情報システム管理経費
		8,500	[農林水産業費]新型コロナウイルス感染症対 策地域農産物需要拡大支援事業費補助金
		7,500	[農林水産業費]新型コロナウイルス感染症対 策地域水産物需要拡大支援事業費補助金
		100,000	[商工費]新型コロナウイルス感染症対策事業 継続緊急支援給付金
		緊急消防援助隊設備整備費補助 金	50
	緊急消防援助隊設備整備費補助 金	750	[消防費]救急・救助体制充実強化事業費
市債	消防債	700	[消防費]救急・救助体制充実強化事業費
	計	119,740	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	拡大: 情報システム管理経費	2,240	新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、テレワーク環境の整備とWeb会議用機材の調達に係る経費	P1
農林水産業費	新規: 新型コロナウイルス感染症対策地域農産物需要拡大支援事業費補助金	8,500	地元産農産物の流通停滞を防ぐため、地産地消の推進や、出荷量・販売額等の早急な回復を支援	P2
	新規: 新型コロナウイルス感染症対策地域水産物需要拡大支援事業費補助金	7,500	地元産水産物の流通停滞を防ぐため、地産地消の推進や、出荷量・販売額等の早急な回復を支援	P3
商工費	新規: 新型コロナウイルス感染症対策事業継続緊急支援給付金	100,000	国の持続化給付金の対象とならない市内小規模事業者・個人事業主に対し、事業全般に使える給付金を緊急的に給付し、事業活動の継続を支援	P4
消防費	拡大: 救急・救助体制充実強化事業費	1,500	新型コロナウイルス感染症患者を搬送する際、感染者を隔離して搬送するための搬送器具の整備	P5
計		119,740		

3 令和2年度末の市債残高の見込み

市債残高

(令和2年度末見込み額)

(単位:千円)

区分	補正前見込み額	補正額	補正後見込み額
一般会計	37,521,908	700	37,522,608
建設地方債	20,400,414	700	20,401,114
臨時財政対策債等	17,121,494	-	17,121,494
特別会計	35,463,916	-	35,463,916
計	72,985,824	700	72,986,524

令和2年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	情報システム管理経費 (うちテレワーク、Web会議環境整備分)				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 一般管理費
事業費	2,240 千円			予算書	15 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、テレワーク環境の整備とWeb会議用機材の調達を行う。			
	<p>職員が自宅待機等になった場合でも、必要な業務を自宅から安全に継続できるようリモートアクセスによるテレワーク環境を整備する。</p> <p>また、移動自粛、接触機会の削減に対応するためWeb会議に必要な機材を整備し、出先職場や京都府、他市町村等関係機関が会議室に参集する機会の減少を図りつつ、円滑に業務が遂行できる環境を整備する。</p>			
事業の内容	○テレワーク環境整備 2,178千円 ○Web会議環境整備 62千円			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,240	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	11
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		
担当課	情報システム課	課長名	吉崎 豊	内線番号 2610

事業名	新型コロナウイルス感染症対策地域農産物需要拡大支援事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	8,500 千円			予算書	17 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響による地元産農産物の流通停滞を防ぐため、地産地消の推進や、出荷量・販売額等の早急な回復につながる取組を支援する。			
	事業の内容	<p>(1)地域農産物需要拡大支援事業… 6,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆事業主体：市内各小・中学校、社会福祉施設 等 ◆補助額：【上限】@100円以内/1食 ◆対象事業：新型コロナウイルスによる消費低迷のため、出荷量、価格下落等の影響を受けた地元産野菜等の給食材料への積極利用を支援（月3回を上限） <p>(2)新型コロナウイルス対策緊急支援事業[府制度等の上乗せ支援]… 2,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆事業主体：市内農業者、地元農産物を利用した料飲店等 ◆補助額：実施事業費の1/3（上限350千円） ◆対象事業：京都府等の下記支援事業の採択を受けて実施する農産品を活用した商品開発や、新たな販路開拓、総菜加工等に要した補助対象事業費のうち、事業者負担分 <p>京都府等の支援制度</p> <p>〔①新型コロナウイルス対策緊急支援事業 [補助率2/3 上限200千円] ②京もの「中食」需要拡大支援事業 [補助率2/3 上限500千円]〕</p> <p>※市の補助上限 ①100千円、②250千円</p>		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	8,500	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	11
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源	-			
担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号 1240

事業名	新型コロナウイルス感染症対策地域水産物需要拡大支援事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 水産業振興費
事業費	7,500 千円			予算書	19 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響による地元産水産物の流通停滞を防ぐため、地産地消の推進や、出荷量・販売額等の早急な回復につながる取組を支援する。			
事業の内容	<p>(1)地域水産物需要拡大支援事業 … 6,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆事業主体：市内各小・中学校、社会福祉施設 等 ◆補助額：【上限】@100円以内/1食 ◆対象事業：新型コロナウイルスによる消費低迷のため、出荷量、価格の下落等の影響を受けた地元産水産物の給食材料への積極利用を支援（月3回を上限） <p>(2)新型コロナウイルス対策緊急支援事業[府制度等の上乗せ支援] … 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆事業主体：市内漁業者、地元水産物を利用した料飲店等 ◆補助額：実施事業費の1/3（上限350千円） ◆対象事業：京都府等の下記支援事業の採択を受けて実施する水産物を活用した商品開発や、新たな販路開拓、加工等に要した補助対象事業費のうち、事業者負担分 			
	内容	<p>京都府等の支援制度</p> <p>〔①新型コロナウイルス対策緊急支援事業 [補助率2/3 上限200千円] ②京もの「中食」需要拡大支援事業 [補助率2/3 上限500千円] 〕</p> <p>※市の補助上限 ①100千円、②250千円</p>		

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内訳	国支出金	7,500	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	11
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	水産課	課長名	中井 哲也	内線番号	1210
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業継続緊急支援給付金				
費目	款	商工費	項	商工費	目 商工振興費
事業費	100,000 千円			予算書	21 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けたが、国の持続化給付金の対象とならない市内の小規模事業者・個人事業主に対し、事業全般に広く使える給付金を緊急的に給付し、事業活動の継続を支援する。</p>			
	事業の内容	<p>○新型コロナウイルス感染症対策事業継続緊急支援給付金</p>		
<p>1. 対象者 : 国の持続化給付金の対象とならない市内の小規模事業者及び個人事業主で、1月～6月のうち1ヶ月の売り上げが前年同月比で30%以上50%未満減少したもの</p> <p>2. 給付額 : 20万円</p> <p>3. 申請期間 : 令和2年6月1日～令和2年7月31日</p>				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	100,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	11
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		
担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	松岡 幸治	内線番号 1212

令和2年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	救急・救助体制充実強化事業					
費目	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費	1,500 千円			予 算 書	23 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>救急活動において、新型コロナウイルス感染症患者を搬送する場合、咳等による飛沫感染が危惧されることから、感染者を隔離して搬送する必要があるため、陰圧式患者搬送器具（アイソレータ）を整備し、救急搬送時の救急隊員の感染防止及びウイルスの拡散防止を図る。</p>				
	<p>○高度救急体制充実強化事業</p> <p>整備内容：陰圧式患者搬送器具（アイソレータ）1式</p>				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）		予算書
	国支出金	800	緊急消防援助隊設備整備費補助金（1/2） 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金（定額）		11
	府支出金	-			
	地方債	700	消防債		13
	その他	-			
	一般財源	-			
担当課 消防本部救急救助 課			課長名	中西 雅彦	内線 番号 9301